

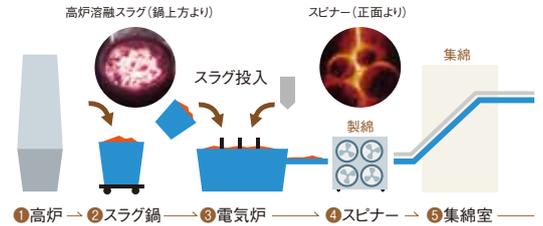
人にやさしく、地球にやさしく。

ロックウールの主原料は製鉄所の副産物である高炉スラグです。つまり、JFEロックファイバーで製造したロックウールは高炉スラグを再資源化した環境性能に優れた断熱材。「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」(グリーン購入法)の対象材料にも含まれています。



ロックウール成形品の製造方法

弊社のロックウール成形品は、製鉄所で鉄鉱石を高炉で溶融した際に生成されるスラグを約1,500℃に温め遠心力で吹き飛ばし、繊維状に均質化してマットやボードに成形加工しています。リサイクルの観点からも地球環境保全に貢献している商品です。海外では、玄武岩などの天然岩を原料に使用したものが多くあります。



製鉄所の副産物である高炉スラグが主原料。再資源化の優等生。

JFE ロックファイバー 株式会社



住宅エリア
壁・天井(断熱)マット/壁・天井(吸音)フェルト/壁・天井(防耐火)ボード



ビジネスエリア
配管・ダクトの保温材(ボード・フェルト)/地下機械室の防音(化粧ボード)



商業エリア
鉄骨の耐火被覆(粒状綿をセメントと混ぜて専用設備で吹付け)・天井ロックウール化粧吸音板(粒状綿は素材の一つ)



工業エリア
屋根断熱・ダブル折板間に挿入(フェルト)/壁断熱・金属サンドイッチパネル心材(ボード)

住宅用から非住宅用まで、幅広い商品ラインナップ。

当社はJFEグループの一員として、その総合力を遺憾なく発揮し、低炭素・省エネルギー社会の実現に貢献します。

将来、住宅用のみならず、非住宅分野への進出を見据えて、常に前進する活気溢れる企業です。ロックウールは、その優れた性能により、省エネ、耐火・断熱性能の向上に大きく寄与しています。また当社の製造プロセスは、製鉄所の副産物である高炉スラグを高温のまま再利用しており、通常プロセスの半分のエネルギーで製品を製造しております。当社はJFEグループの企業理念であります「常に世界最高の技術をもって社会に貢献します」をモットーに、挑戦・柔軟・誠実の行動規範を実践し、地球に優しい製造工程で、お客様のご要望にお応えする商品の提供を進めてまいります。

プロフィール

- 代表者 代表取締役社長 納 雅夫
- 設立 1989年8月31日
- 資本金 4億5,000万円
- 年商 58億2,389万円(2020年3月期)
- 従業員数 114名(2020年10月1日時点)
- 所在地 倉敷市水島川崎通1丁目1-1
- お問合せ先 総務部
TEL(086)447-4210
FAX(086)447-4399
インターネットURL(ホームページ)
<http://www.jfe-rockfiber.co.jp/>
- 営業所名 大阪営業所・九州営業所



休日・福利厚生

- 休日/休暇 年間休日117日、年次有給休暇、特別有給休暇、リフレッシュ休暇 等
- 福利厚生 借上宅制度、家族手当 等

会社の特長

- 事業内容および製品案内
ロックウールの原綿及びその加工品の製造販売を手掛けています。住宅(木造戸建)用アムマット、非住宅(設備・プラント)用ロックセラムボード・フェルト等、あらゆる分野での断熱材を取り揃えてご提供しております。

